

# 祝 中遠クリーンセンター竣工式



3月23日に行われた中遠クリーンセンター竣工式

## 条例

### 《制定》

#### 後期高齢者医療に関する条例の制定

本年4月1日から高齢者の医療の確保に関する法律が施行されることに伴い、本市において行う事務について定めるものです。

### 《廃止》

#### クリーンセンター条例の廃止

本年3月末日で豊沢にあるこれまでのクリーンセンターを閉所することに伴うものです。

### 《改正》主なもの

#### 勤労青少年ホーム条例の一部改正

#### 市立公民館条例の一部改正

#### 月見の里学遊館条例の一部改正

#### 労働者福祉センター条例の一部改正

本年4月1日から、サンライフ袋井(労働者福祉センター)が勤労青少年ホーム内へ、月見の里学遊館内に設置されている山梨公民館(移転後の名称は山名公民館)がサンライフ袋井のあとへ移転することに伴い、改正を行うものです。

#### 国民健康保険税条例の一部改正

医療制度改革に伴い、医療給付分は、老人医療拠出金制度の変更により減額改正し、介護給付分は、税率、税額、賦課限度額を変更するとともに、65歳以上の特別徴収などについても改正を行うものです。

#### 駐車場条例の一部改正

愛野駅前北・南駐車場の利用料金のうち、長時間駐車の場合、8時間以上24時間まで800円を、7時間以上24時間まで700円に改正し、本年4月1日から施行するものです。

## 討論

(会派より)

### 一般会計予算に対して

#### 【反対する】日本共産党

本予算には、就学前の子どもの医療費を公費負担の拡大により無料化するなど評価できるものもあるが、看過できない3点について指摘する。1点目は、にぎわい新都心まちづくり事業」と称し、農業振興地域である国本地区を商業地などに開発しようとするもので、開発計画の中止を求める。2点目は小笠山麓開発計画である。景観づくり講演会の講師は、本市の特徴を、開けた平野、農用地と背景を織りなす緑の丘陵地」と述べられており、景観づくりに反するものと考ええる。3点目は産業立地事業費補助金等の行き過ぎた大企業優遇策であり、認められない。

#### 【賛成する】自由21

本予算は、合併後4年目を迎え、新市の一体化の醸成や都市基盤整備など土台づくりの節目の年として、有利な国庫補助金や合併特例債等を十分に活用し、まちづくりの基本方針である総合計画の推進を図った積極的工夫が見られる。主な内容は、「健康文化の継承」、「健康文化の創造」、「協働・共生による健康文化」の3つのキーワードからなっている。また、小笠山麓開発調査、にぎわい新都心まちづくり事業、中心市街地活性化推進事業等、将来に関わる大事な事業が数多く見られる予算と評価している。